

山形文化遺産防災ネットワークの概要

名称：山形文化遺産防災ネットワーク（任意団体）

目的：一、山形県内外の文化遺産（歴史資料等）の防災減災のための取り組み（調査、普及啓発等）
二、被災資料の緊急保全処置、整理作業

設立：2008年1月

構成：会社員、学生、学芸員、主婦、大学教職員、団体職員等

運営：運営委員会（学芸員、主婦、大学教職員、団体職員ほか13名）、メンバー150人

収支：寄付による収入

活動実績：宮城県農業高校同窓会図書資料、岩手県陸前高田市立博物館所蔵資料等の搬出、緊急保全処置、整理・保管作業。合計約2万点。岩手県釜石市役所現用文書、福島県飯館村中央公民館所蔵資料搬出ほか30箇所。

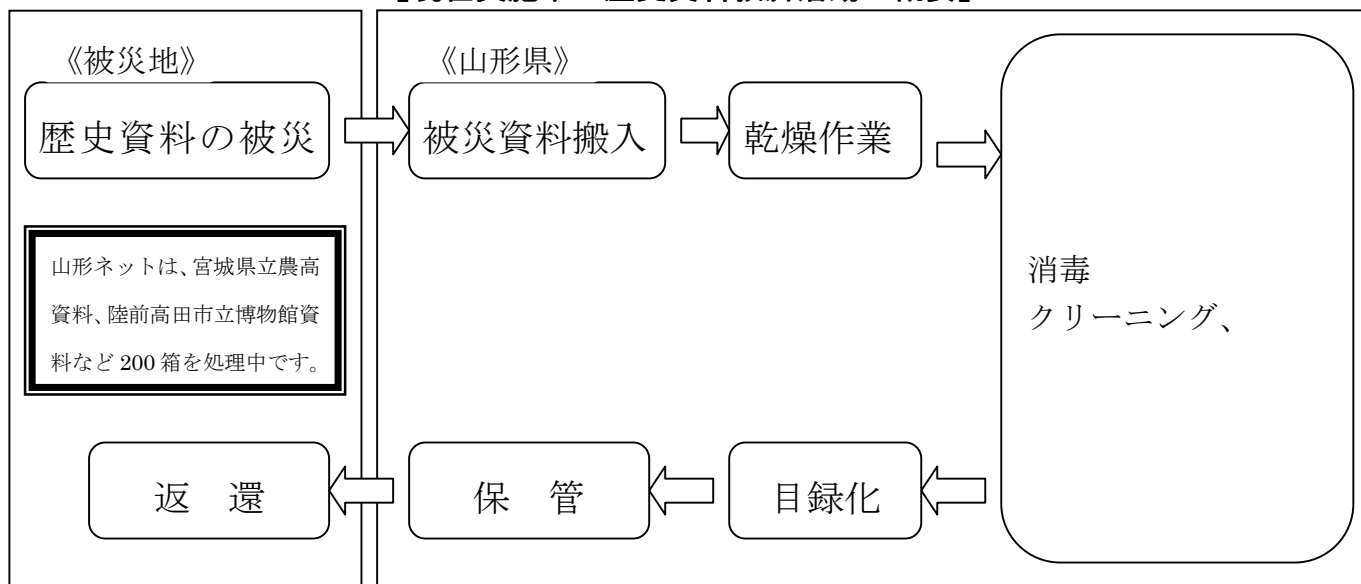
受章歴：平成24年度文化庁長官感謝状（直接受章）

報道：山形新聞、河北新報、読売・朝日・毎日、神奈川新聞、NHK、TYU、SAYほか

共同事業実施機関（活動場所）：山形大学、山形県立米沢女子短期大学、東北芸術工科大学、被災地文化財所蔵機関ほか

活動状況報告（展）：東京大学、お茶の水女子大学、浜松市立博物館、宮城県立総合博物館、新潟県立歴史博物館ほか多数

【現在実施中の歴史資料救済活動の概要】



事務局 住所：山形県東置賜郡高畠町大字高畠1348-1 201号

電話：090-5849-5532

山形文化遺産防災ネットワーク事務局 小林貴宏